

人民币週間レポート

2026年4月3日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO 瑞穗銀行

【人民元為替概況】

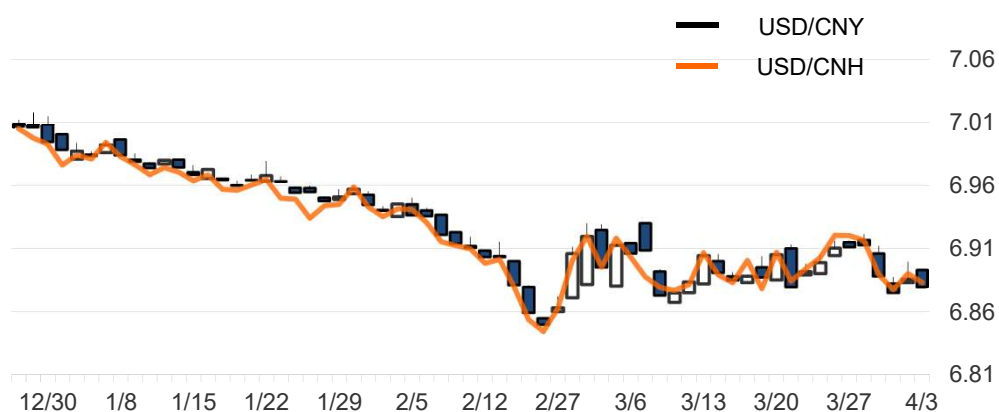
回顧: イラン戦争終結期待によりUSDCNYは一時6.87台まで下落するも、その後は再び上昇

- ドル人民元(USDCNY)は30日、6.91台半ばでオープン。オープン後に一時6.92台まで上昇する場面が見られたものの、その後は月末・四半期末が近いということもあってか、ドル売り人民元買いが優勢となり、6.90台半ばまで反落。31日は発表された中国3月製造業/非製造業PMIがそれぞれ市場予想を上回り、かつ景気の好不調の分かれ目である50を超える結果となったものの、市場への影響は限定的。海外時間にイラン戦争終結に向けたヘッドラインが伝わると、全面的にドル売り優勢の流れとなる中で、USDCNYは6.88台まで下落。翌日もドル売りの流れが続き6.87台まで続落。2日はトランプ米大統領のテレビ演説の内容がイラン戦争早期終結につながる内容ではなかったため、市場に失望感が広がり、原油価格が急騰する中、ドル買い戻しの動きとなり、USDCNYも一時6.89台まで反発。3日午前11時時点では6.88台前半で推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は30日、4.32台でオープン。前週にドル円が160円超えの水準をつけるも、同水準は為替介入が強く意識され、また政府高官からも円安牽制発言が見られる中、ドル円は159円台まで下落。JPYCNYは4.33台まで上昇。31日はイラン情勢の緊張緩和が広がるとドル売り円買いが進み、JPYCNYは4.34台まで続伸。しかし、2日にはトランプ大統領演説を経て再びドル円が上昇するとJPYCNYは4.31台まで反落する展開となった。3日午前11時時点では4.31台で推移している。

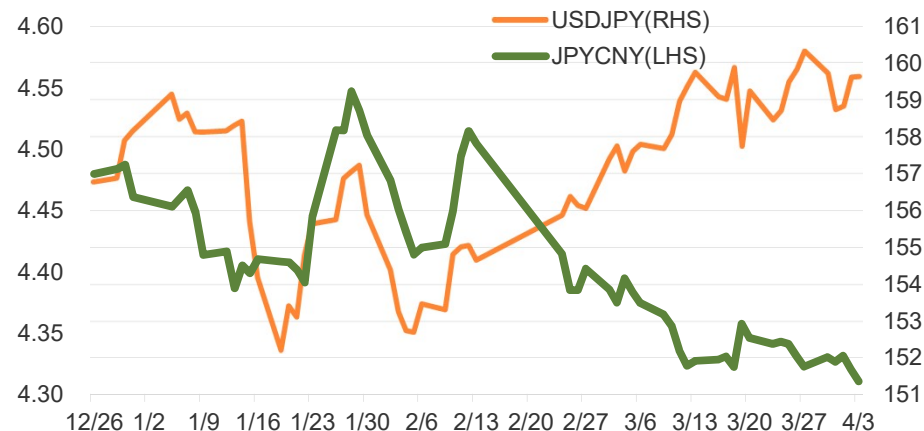
見通し: イラン戦争長期化懸念を背景にUSDCNYが上昇するリスクに留意

- 今週行われたトランプ大統領の演説では、戦争終結への道筋が示されることが期待されていたものの、内容的には「今後2-3週間かけてイランを徹底的に攻撃する」「イランを石器時代に戻す」など、挑発的に従来の主張を繰り返すのみで依然として非常に先行き不透明な状況が続く。ホルムズ海峡に関して、欧州諸国や日本・中国などを名指して海峡管理を示唆し、解決の糸口が見えない。かかる中、人民元相場についても引き続き明確な方向感が見出しづらい状況が続くと思われるものの、戦争長期化に伴うリスクセンチメントの悪化により、ドル高人民元安方向に振れるリスクに留意したい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



【人民元金利概況】

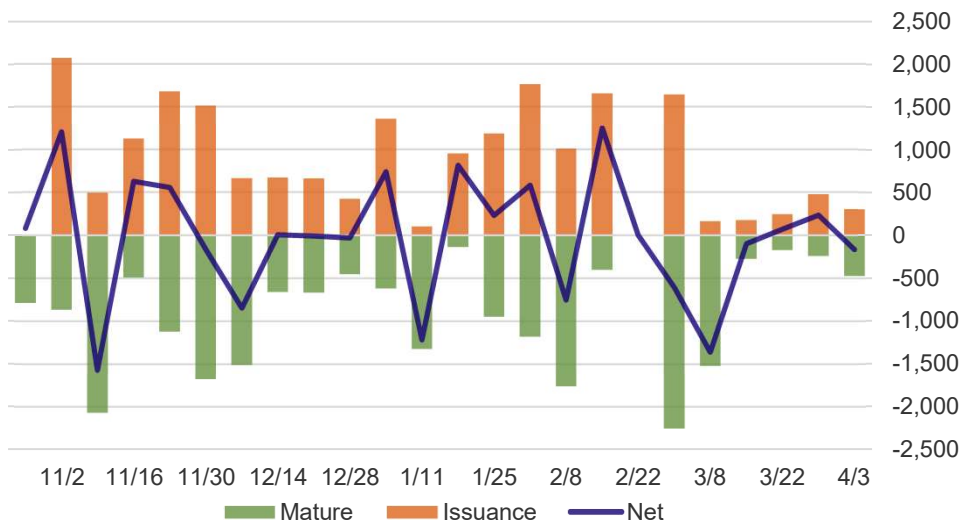
回顧: 四半期末越えも流動性は潤沢な状況が継続し短期金利は低下

- PBOCは7日物リバースレポにより、合計3,040億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで1,702億元の資金供給となった。
- 短期資金市場は、四半期末を過ぎ、PBOCによるネット資金吸収が行われるも、流動性は潤沢な状況が継続し、O/N金利は1.23%台まで低下。
- 債券市場は、週初こそ特に短期ゾーンを中心に金利低下の動きとなるも、その後はグローバルにイラン戦争終結への期待が高まると、株式市場が上昇する中、債券市場は上値重くし金利は反発上昇。しかし週後半にかけてはトランプ米大統領のテレビ演説を受け、早期戦争終結に向けた期待感が後退すると再び金利低下し、2年債利回りは1.30%近辺、5年債利回りは1.53%近辺、10年債利回りは1.81%付近にて推移。

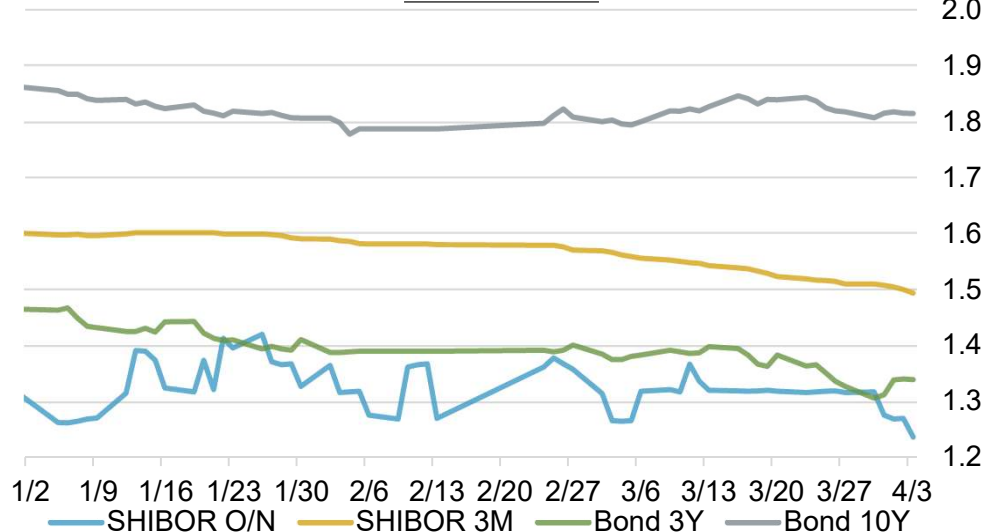
見通し: イラン情勢が混沌とする中、株式市場の下落基調を背景に債券市場は底堅い推移が基本線

- 来週は四半期末を通過し、足元の潤沢な流動性が維持されることが想定されるため、短期金利は引き続き低位安定推移を見込む。
- 債券市場に関しては、今週一時的にイラン戦争終結に向けた期待が高まったものの、トランプ大統領演説後、再び不透明感が高まり、原油先物価格が高止まっている状況。かかる中、イラン情勢の混乱を嫌気して株式市場の下落基調が継続すれば、引き続き金利低下圧力がかかるものと思われる。但し、イラン情勢については、ヘッドライン次第で日替わりでセンチメントが変わるため、引き続き両サイド警戒して臨みたい。
- 来週は10日に中国3月CPI/PPIが発表される予定。一方、米国側からは9日に3月FOMC議事録、米第4四半期GDP(確報値)、10日に米3月CPI(前年比)などが発表される予定となっており、主に週後半に重要経済指標の発表を控える。

Injection of Repo/Reverse Repo (Total per week) (RMB Bio)



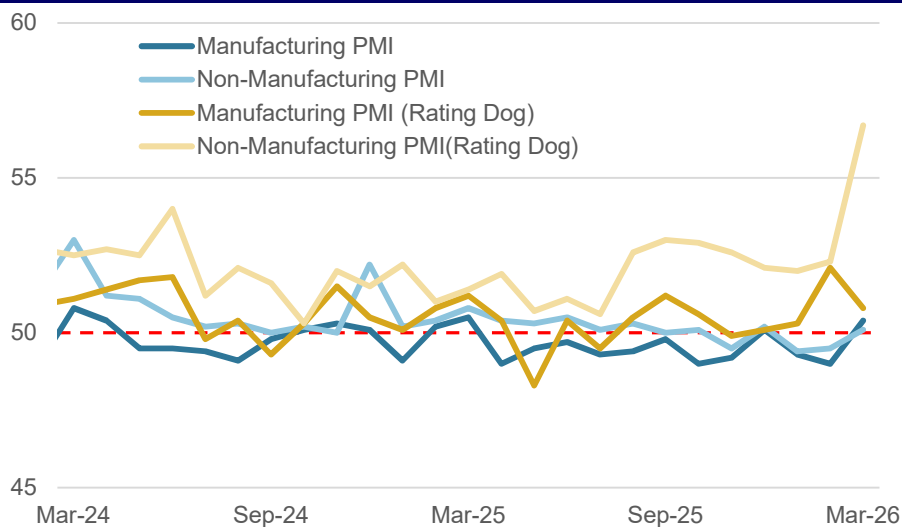
Interest Rate (%)



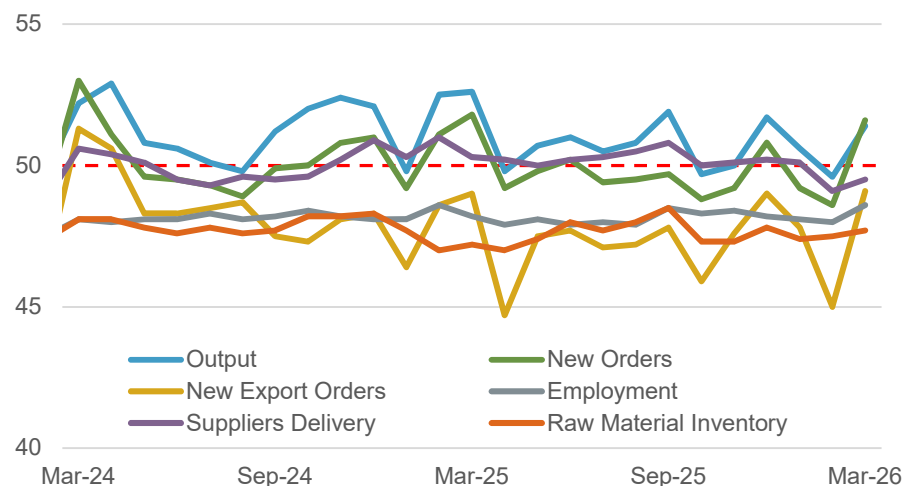
【TOPICS】 中国 3月PMIが公表

- 3月31日、中国国家统计局は3月PMIを発表。製造業PMIは50.4（予想：50.1、前回：49.0）となった。前回より上昇し景気の好不況の分かれ目となる50を上回る結果となった。また非製造業PMIは50.1（予想：49.9、前回：49.5）となり、こちらも3ヶ月ぶりに50を上回る結果となった。
- 4月1日および3日に発表された民間指標であるRatingDog（旧財新）製造業PMIは50.8（予想：51.5、前回：52.1）、同サービス業PMIは52.1（予想：53.6、前回：56.7）と、それぞれ分かれ目となる50を上回ったものの、前回対比で悪化する結果となった。
- 2月末にイラン戦争が勃発し市場全体に不透明感が広がって以降の調査結果となったものの、総じて底堅い結果となった。特に国家统计局公表の製造業PMIにおいて、新規輸出受注49.5（前回45）が持ち直しており、対外輸出の堅調ぶりが示された。引き続き国内景況感の動向には留意していきたい。

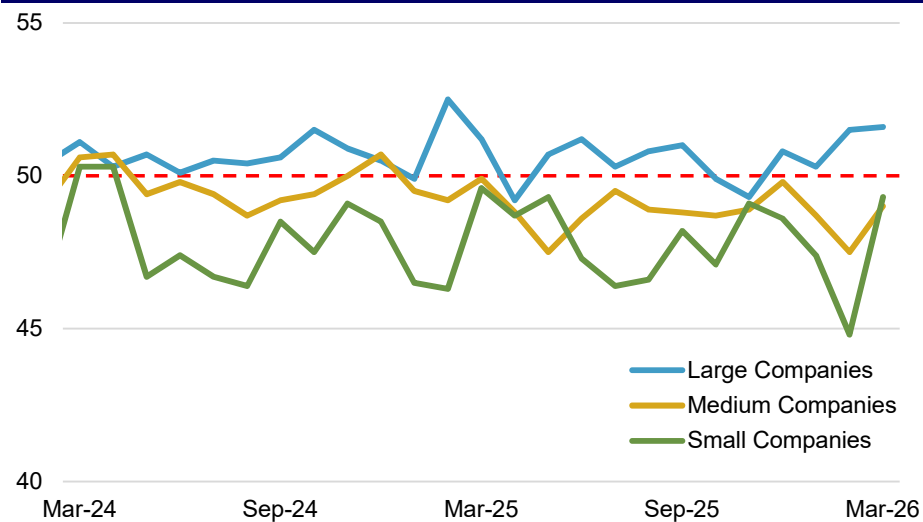
PMI（国家统计局及びRatingDog）



製造業PMI 主要項目推移



企業規模別 製造業PMI



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
3/30	6.9166	6.9211	6.9039	6.9130	6.9223
3/31	6.9060	6.9118	6.8881	6.9081	6.9194
4/1	6.8824	6.8872	6.8708	6.8740	6.9025
4/2	6.8828	6.8994	6.8816	6.8936	6.8880
4/3	6.8930	6.8930	6.8759	6.8803	6.8929

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
3/30	6.9208	6.9269	6.9090	6.9163	6.9215
3/31	6.9164	6.9216	6.8866	6.8892	6.9108
4/1	6.8892	6.8909	6.8710	6.8774	6.8850
4/2	6.8774	6.9042	6.8724	6.8901	6.8871
4/3	6.8901	6.8904	6.8787	6.8828	-

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	3/30	LOW	HIGH	4/3
ON	1.3180	1.2380	~	1.2380
1M	1.4970	1.4790	~	1.4790
3M	1.5090	1.4930	~	1.4930
6M	1.5200	1.5040	~	1.5040
1Y	1.5400	1.5260	~	1.5260

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.9166	6.9211	6.8708	6.8803
100JPY/CNY	4.3275	4.3431	4.3086	4.3105
EUR/CNY	7.9580	7.9857	7.9172	7.9419
HKD/CNY	0.88290	0.88358	0.87660	0.87788
GBP/CNY	9.1647	9.1719	9.0946	9.1068

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	160.14	160.46	158.28	159.60
EUR/USD	1.1514	1.1627	1.1443	1.1539
EUR/JPY	184.45	184.62	182.59	184.12
GBP/USD	1.3276	1.3346	1.3159	1.3227
AUD/USD	0.6884	0.6962	0.6833	0.6910

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行